

グループ紹介

地域に根ざした活動を行っているグループを紹介します。
掲載を希望されるグループは議会事務局（TEL 820-5630）までご連絡ください。



～ ここ本城団地が最高の故郷 ～

地域の活動グループ 『本城健友会』



▲還暦祝いにて（最後列右から2人目田中会長）

現在の活動は？
健友会には毎月の行事があります。会食、ハイキング、家族バス旅行など、家族ぐるみのイベントが中心。中には、旦那さんが60歳を迎えた夫婦には、揃ってお祝いをしてあげるといった、温かいイベントもあります。

さかのぼること約30年、川角地区の本城団地に住む方々によって結成されたソフトボール同好会。子供とお母さんのつながりだけでなく、お父さんの交流も図ろう、というのが発足のきっかけです。

名前は「本城健友会」と変わりましたが、交流という目的は変わらず、活動は続いています。



▲以前の草むら



▲草むらが花壇へと変身

フラワーロード計画

新たな取り組みとしては、今年5月に計画した「フラワーロード計画」。地主のご厚意の元、本城団地とさくら野団地を結ぶ道路脇の草を抜き、土地をならして区分けし、花を植えました。

よく見ると、区分けごとに趣が違います。実は、それぞれを個人が管理し、自由に色々な花を植えています。「隣よりも綺麗に」そんな思いもあって、花壇は常に美しく保たれています。

故郷をつくる

健友会一番の大イベントが、同好会の時代から続く「本城夏まつり」。出店、コンサート、花火大会など何でもやります。また、出店の準備から材料の調達、電気の配線など、何でも自分たちでこなします。会費と売上が材料代となり、人件費は全てボランティア。皆が喜んでくれる、世話をする自分たちも楽しい。でも、

まつりを始めた目的はそれだけではありません。
「最近では子供が増えた。孫の世代が来よるよ。」と田中会長。まつりの経緯を教えてくださいました。

「移り住んできた私たちは、それぞれ熊野以外に故郷がある。しかし、ここ本城で生まれ育った子供たちは、ここが故郷。子供たちの故郷を作ってやらねば。そんな親の思いがまつりを始めたきっかけなんです。」

その子供たちは親となり、そのまた子供を連れて、自分たちの慣れ親しんだ夏まつりを楽しみに「故郷」を訪れています。



▲子供たちとの花火大会

問合せ先

代表 田中 久也（川角）
電話 854-7410

あとかき

秋も深まり、紅葉のニュースでにぎわっている昨今である。小生は魚釣り歴が60年。冬には冬の魚、春には春の魚、夏には夏の魚、季節の移り変わりと共に、自然の成り行きと共に、毎年楽しんでいる。秋が深まってくると、いつもは何の変哲もない海が青く光りだす。船が通過するたびに、幻想的な光景になり、まるで別世界にいるかと思いたくなる気持ちになる。たっぷり楽しんで、皆が夢を見ている頃に帰宅する。こっそり帰ったつもりが、現実に返る。温かく迎えてくれるのは、愛猫の「チャトラ」だけである。いつまでも自然を大切に。

福垣内 宏明

次の定例会は、
12月9日(水曜日)
開会を予定しています

議会だより題字
世木田江山さん

表紙写真
サッカー教室
(初神保育園)